

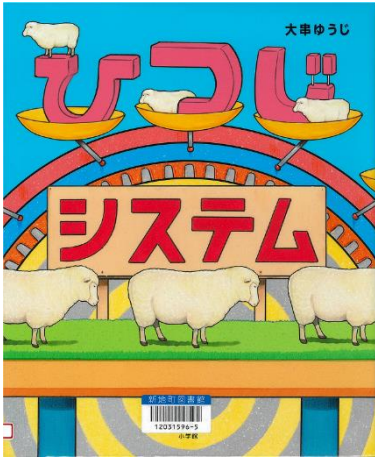


# こんげつ 今月のおすすめ図書

としよ



4月1日号



『ひつじシステム』

大串 ゆうじ // 作

明日は朝が早いのに、なかなか眠れないぼく。ママによると、ひつじを数えると眠れるらしい。頭の中でひつじを1匹ずつ数えていければ、どんどん増えて牧場がいっぱいになってしまった。すると、地面が傾きだして…!?

幼児(0~5歳)から

『あのひのきもち』

かさい まり // 作 岡田 千晶 // 絵

リスの中にあるきもちと、ネズミの中にあるきもちが違うかも。そんなときネズミとリスは、からだを目いっぱい使って「これくらい?」と問いかけます。お互いのきもちを考え、わかろうとする2匹の愛おしさが溢れる絵本。

幼児(0~5歳)から

あのひのきもち

作・かさいまり 絵・岡田千晶



『気象情報のひみつ』

工藤 ケン:まんが 橘 悠紀:構成

気象情報は天気をはじめ、気温や湿度も予測して教えてくれる。気象予報士には、気象情報を通じて私たちの命や財産を守る大切な使命があります。この本で、気象情報の作られ方や、気象予報士・気象事業者の仕事がわかるよ。

小学校中学年から

『科学探偵 VS. 終末の大予言 後編』

佐東 みどり // 作、他

消えた少女・アリスを追い、「予言の書」を手に入れた真実たちは、都市伝説の舞台「きさらぎ駅」を目指す。だが、予言はまたも現実となり…。

小学校高学年から

